

2 教科書の中の「慰安婦問題」

(二〇一六年二月二五日)

† 韓国現地校の日本人生徒

現在、韓国には約三万人の日本人が暮らしている。その子供たちは①日本人学校、②インターナショナルスクール、③韓国の現地校、のいずれかに在籍している。

「日本人学校」では主に日本企業の駐在員の子供たちが、文科省派遣の教師から日本国内とほぼ同じ教育を受けている。「インターナショナルスクール」は教師こそ英米系が多いが、生徒は韓国系の子供たちが多く、日本人を含めた外国人は少数派だ。一方、韓国の「現地校」は先生も生徒も韓国人である。現在、日韓国際結婚家庭の子供一万二九三三名と日本人家庭の子供二九二名、あわせて一万三二二五名が、韓国現地の小・中・高校に在籍している(韓国教育開発院、二〇一四年)。

最近は、「慰安婦問題」が注目を浴びているので、この問題が学校でどう扱われている

かを気にする人は多い。しかし、実際の教育現場でこの問題はとても扱いにくい。特にまだ性のこともよくわからない初等教育の段階において、「慰安婦」はデリケートすぎる。ちなみに小学校の教科書ではこんな記述になっている。

「日帝（大日本帝国）は韓国人学生と若者を戦場に連れて行き、多くの韓国人を鉱山や工場に送って過酷な労働をさせた。連れて行かれた人々の中には女性も多く、日本軍によって多くの苦痛をうけた」（小学校社会六十一）

教科書に「慰安婦」という言葉も「性奴隷」という言葉も登場しない。

実は具体的な表記と写真を載せた試案も出ていたのだが、結局は「小学生に性奴隷という表現を伝えるのは望ましくない」という教育部の判断で見送られた。この「見送り」に関して、韓国国内では反発も出ている。ただ、少し先、中学校の教科書ではかなり詳しい記述になる。

日本人の母親の複雑な思い

韓国の中学校では二、三年生で韓国史の勉強をする。新学期は三月からで、これを書いている二月現在、子供たちは新しい教科書を手になっている。今年（二〇一六年）、中三になる子供がいる人に、歴史教科書を見せてもらった。

「慰安婦」に関しては、歴史の一場面という別枠で、「強制的に連れて行かれた人々」というタイトルの中に、「炭鉱に連れて行かれた人」、「学徒兵」、「日本軍慰安婦として連れて行かれた少女」と三つに分かれての説明がある。

いずれも参考資料という扱いで、他の著作などからの引用であり、「慰安婦」に関しては「韓国挺身隊問題対策協議会教育資料一」というクレジットが入っている。内容は以下のとおりだ。

「私は一七歳で満州にある慰安所に日本軍慰安婦として連れて行かれました。私たちは日本軍の占領地で性奴隷として酷使されました。私たちは軍需品・消費財の扱いを受け、軍隊と一緒に移動したり、トラックに乗せられて軍隊を訪ねたりしました。戦争が終わったあと、私は運良く故郷に帰ることができましたが、他の友だちは現地に捨てられたり、自決を強要されたり、殺された人もいたそうです。私もやはり羞恥心と貧困に苦しみながら生きています」（『中学校歴史（二）』チョンジエ教育）

その下に、いわゆる「少女像」の写真があり、次のようなキャプションがついている。

「日本軍慰安婦問題の解決を要求するハルモニ（おばあさん）の水曜集会と平和の碑——水曜集会が一〇〇〇回を迎えたとき、日本大使館の前に幼い少女の姿をした平和の碑が建てられた」



ソウル日本大使館そばに設置された「少女像」(著者撮影)

日本人の親の中には、歴史を習う前に日本人学校かインターナショナルスクールに転校させたいという人もいるが、大多数はそのまま韓国の現地校に通う。三人の子供が小学校から高校までずっと韓国の学校のお世話になっているというある日本人の母親が、中学の教科書を見せてくれた。

前出のものとは別のリベル出版社の教科書だったが、「慰安婦問題」はやはり「歴史の体験活動」という別枠ページで、「まだ解決されない日本軍慰安婦問題」というタイトルになっていた。内容はどちらかといえば歴史的事実よりも「解決されていない現状」に重きがおかれ、実習ということで「この問題(慰安婦問題)についての動画を作ってみよう」という流れになっている。

「ただね、韓国の場合は現場の先生の裁量がとても大きいので、日本のように授業で教科書ががちりやるようなことはないんですよ。特に中学の授業は手抜きばかり。むしろ、そっちが問題です。うちの子たちは、時間がないということで動画作りはしなかったそう

です」

「子供たちは嫌な思いをしたこともあると思いますよ。長女は小学校のときにそのことで男子にからかわれたので、中学からは女子校に行きました。その後は友達にもめぐまれて、毎日楽しく学校に通っています。大学も日本ではなく韓国で進学するそうです」

母親はニコニコと笑顔で語っていたが、最後に小声で言った。

「でも、私自身は結構ドン引きという場面がありますよ(笑)。慰安婦問題よりも、独島問題ですが」